

発行所 全国賃貸住宅新聞社 編集大阪府東淀川区  
東京都中央区銀座8-12-15  
TEL 03(3543)6494(代表)・03(3543)6761(編集部)  
大阪府大阪市北区中之島2-3-18  
中之島フェスティバルタワー16F  
TEL 06(6220)0075 http://zenchin.com  
発行人 永井ゆかり 年間購読料17,000円

個人客と不動産の契約を結ぶときに、うっかり営業トークで話した内容が「口約束」としてとられてしまうのだという。「トラブルを未然に防ぐために口約束の内容は無効という特約を契約書に入れるのも、有効です」(北出弁護士)

11年前に出会っていた  
意外な人との再会

◆シー・エフ・ネット(神奈川県鎌倉市)のプロパティマネジメント事業部伊藤成規氏の実家は山形。不動産会社に就職したきっかけも、かつて実家が不動産業を経営していたからだという。そんな話を取材で聞いていると、「実は」と切り出された話が、本紙編集部永井ゆかりが11年前に山形県内でセミナー講演をしたときの話。「ちょうど実家にいたときで、その講演に参加していました。だからお目にかかるのは初めてではないんですよ」とのこと。予想外の話に懐かしい気持ちになった永井だった。

異業種交流会や朝活などで  
日々充実

◆約20カ所の異業種交流会に所属しているリアルエステート大阪(大阪府大阪市)若原朋之社長。つながりを求めて朝活にも参加しているという。「昨日も知人の琴演奏を見に行ってきました。毎日何かしらの交流会があるので忙しい」と意気込む若原社長だった。

商談前の準備運動  
ゲリラ?で名刺交換

◆電車乗換の合間、秋葉原駅前

## テンションMAXで営業突撃!!

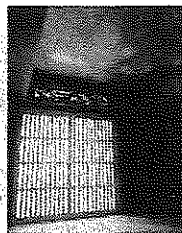
で一息ついている。営業マンに話かけられた。「将来の保証に投資用マンションを提案内しています」とのこと。名刺交換するとヴィジョン(東京都渋谷区)の二宮康介さん。飛び込み営業のノルマがあるのかと思いきや「ブランドイメージを傷つけないように、普段は無理な飛び込み営業は避けていますが、商談前にテンションを上げる為によります」と。口を滑らかにするウォーミングアップのようだ。

伝統芸能に協賛  
傑作演目に感動

◆宅建協会千葉支部(千葉県千葉市)はメッセナ活動として人形浄瑠璃「文楽千葉公演」に協賛した。昼・夜公演が行われ「曾根崎心中」「義経千本桜」といった名作に観客は感動しきり、涙を流す人も。同支部が呼び水となり、今年協賛社も増えた。初めて観劇した会員たちは早くも次回公演を楽しみにしている。

### 知恵の泉

◇ルームキープ(東京都台東区)が手掛けたリノベーションブランド「和処」には一点ものの欄間が取り付けられていた。



▶内側のから漏れる光が天井影を写す

### 今週の

### 玄関ネタ

